

T S U B A S A 共同化システムと フィンテックへの取り組み

T & I イノベーションセンター株式会社 代表取締役
(株) 千葉銀行 参与

森本 昌雄

I .略歴

- ▶ 昭和56年 * 千葉銀行システム部システム開発室
- ▶ 平成 5年 第三次オンラインスタート（開発担当チーフ）
- ▶ 平成17年 * システム部長
- ▶ 平成19年 システムに関する共同検討会
- ▶ 平成20年 T S U B A S Aプロジェクト開始
- ▶ 平成21年 * 執行役員システム部長
- ▶ 平成22年 * 取締役（事務・システム部門担当）
- ▶ 平成23年 * 取締役常務執行役員（ ” ” ）
- ▶ 平成24年 基幹システム共同化決定・開発着手（プロジェクト外責任者）
- ▶ 平成28年 * 千葉銀行 参与（フィンテック、システム共同化担当）
T & I イノベーションセンター（株）設立 代表取締役会長
（千葉、第四、中国、伊予、東邦、北洋銀行と日本アイ・ビー・エムの共同出資会社）

参考：開発アウトソースの範囲

- ・システム企画、開発における開発アウトソースの範囲は、下図の 部分となる。
- ・従来は引入れ要員を使用して銀行が開発していたが、アウトソース後はアウトソース先で責任をもって設計・開発・試験を行うとともに、開発工程全般の開発管理、品質管理を行う。

業務	開発工程	企画・検討	設計	開発	テスト	本番提供準備・運用
ユーザー支援		ユーザーニーズの把握・調整、案件管理		部門システムの導入・支援		本部LANシステムの運用
企画・管理		開発工程全般の進捗・問題管理・システムリスク管理、総務				
オンライン開発 共通バッチ開発 業務共通開発		要件検討	レビュー・承認 設計	レビュー・承認 開発	銀行受入試験 業務確認試験	評価・判定 本番稼働確認
個別バッチ開発		要件検討	設計	開発	業務確認試験	評価・判定 本番稼働確認
端末開発 (ATM・BTS等)		営業店端末・ATMなどの設計		開発	銀行受入試験 障害・性能試験	評価・判定
分散開発 (CRM、行内LAN等 各種サブシステム)		要件検討	設計	開発	業務確認試験	評価・判定
システム管理		要件検討	設計	開発	障害・性能試験	評価・判定 運用手順の変更

は、運用アウトソース部分。

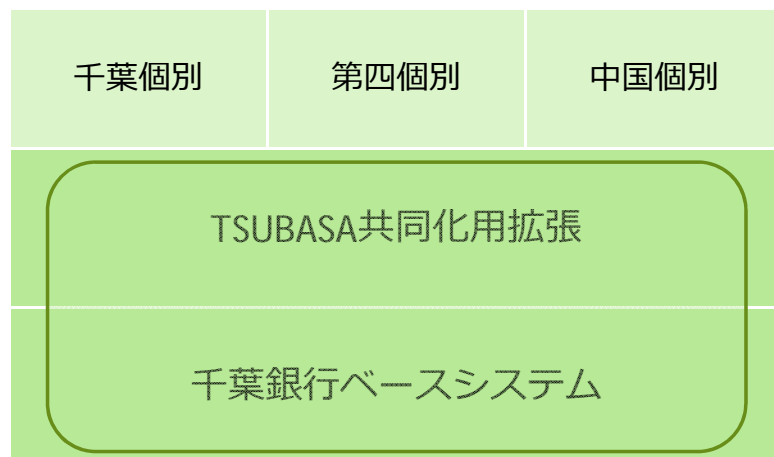
Ⅲ.TSUBASA共同化システムの構造

●TSUBASAプロジェクトの特徴

開発当初だけでなく稼働後も個別開発を可能としている。

なお、共同化すればするほどコスト削減できる。

→ 個別の開発が困難な、既存の共同化とは異なる



← 自由度を最初から確保

← 今後、長期間にわたり利用するための拡張および3行が追加すべきとした機能を追加

← 勘定系だけでなく、情報系・バッチなど全てを提供

T&I イノベーションセンター (株) について

フィンテックに関する調査・研究業務

フィンテックを活用した金融サービスの企画・開発・販売業務

